令和4年度 第1回男女共同参画推進委員会 議事録

日時	令和4年6月24日(金)
	開会:午前10時 閉会:午前11時
会場	中央公民館 2階 集会室
出席	足立、岩渕、成田、野中、辻、加藤、坂口、佐原、各委員事務局(倉石室
	長、庄野係長、安永主事)
資料	資料1 蕨市男女共同参画推進委員会委員名簿
	資料2 男女共同参画基本計画(第3次)策定スケジュール(案)
	資料3 パートナーシップ制度について
	導入市町村及び利用できる行政サービス

- 1. 開会
- 2. 委員の自己紹介
- 3. 議題
- (1) 男女共同参画パートナーシッププラン(第2次)後期計画について 男女共同参画パートナーシッププラン(第2次)後期計画の概要と進捗状況について事務局から説明。
- (2) 男女共同参画パートナーシッププラン(第3次)策定案について 男女共同参画パートナーシッププラン(第3次)策定案について事務局から説明
- (3) その他
 - ◎パートナーシップ制度について事務局から説明
 - (委員) 7月にパートナーシップ制度の学習会を行えることは、当事者の生き辛さを軽減するための最初の一歩として良いことだと思います。
 - (委員)パートナーシップ制度について、利用できるサービスが少ないので、 蕨市として何かもっとできると良いと思う。
 - (委員) 7月のパートナーシップ制度の学習会で当事者からの意見が聞ける のであれば、リアルな声が聞けて良いと思う。色々な方の声が上が ることで、私たちの意見や考え方が変わっていき明るい社会になっ ていくと思う。
 - (委員)男女共同参画としては、会社でも取り組んでいるが、LGBTQ等の問題については、社内での取り組みや市との連携も必要だと思う。
 - (委員)ファミリーシップ制度を導入している市町村もあるのでその検討 も必要だと感じる。

○選択的夫婦別姓問題について

- (委員)男女共同参画には関係がないかもしれないが、夫婦別姓問題はど うなのだろうか。私は世代的に受け入れづらい。
- (委員) 夫婦別姓でないために、離婚をした時に不都合な事がある、職場で離婚や再婚をカミングアウトしなければならない、銀行の手続き、パスポートの手続き等もその度に変更をしなければならないので、選択的夫婦別姓は良いと思う。

○町会の活動について

- (委員)男女共同参画の女性活躍の視点で、町会でも以前は女性町会長が 0名だったが、37町会中3名になった。市職員との町会の会議 でも男女1名ずつ参加をしてもらうようにし、女性目線で色々な 話をいただき活躍をしていただいている。
- (委員)町会等の役員は男性が多いようですが、民生委員は女性が多く、 南町に関しては男性がいないのが現状です。
- (委員) 町会が高齢化して運営が難しくなってきている。PTAや子ども会は、子どもが卒業をすると辞めてしまうので、町会にそのまま移行ができるように受け皿をきちんと考えていかなければいけないと思う。
- (委員) 共働きの家庭が多いので誰でも気軽に参加できるようになってい くと良いと思う。
- ○男女共同参画パートナーシッププランの男女共同参画の視点に立った防災対 策の推進について
 - (委員) 防災訓練をする時に、これまでは女性が炊き出しを行い男性がテントを張るなどの分担であった。男女共同参画の視点で女性の視点も入れる必要があると考え、その一つとして蕨市避難所運営マニュアルに、女性への配慮として、避難所運営委員会に女性も含めるなどしてもらった。

町会の活動は性的な役割分担がはっきりとしていることが多いので、世代的に難しいのかもしれないがそこも検討していくべきだと思う。

(委員) 防災大学へ行き、女性の立場として避難所の設営方法などを学べた。防災大学はリーダーになるためだけに行くのではなく、知識を持つためにも多くの方に受講してもらいたい。

4. 閉会